

## ごあいさつ

部長

今年は暖冬の影響か校庭の桜が今にも咲きそうな今日、「第4回小さな春のコンサート」にご来場くださり本当にありがとうございます。今日は短い時間ですが、皆様と音楽と共に楽しめることに部員一同最高の歓びを感じながら精一杯演奏いたします。

さて、今年1年をふりかえると、例年以上に忙しい年であったように思います。体育祭、バザーなどの学校行事はもちろん、毎年恒例のとなった「天王台ふれあい夏祭り」での夕焼けコンサート、我孫子市民まつりにお邪魔しての演奏、さらに今年オープンしたけやきプラザのふれあいホールにて初めて開かれた「市民のための平和コンサート」、そのけやきプラザ10階にある南近隣センターオープニング記念イベントにお招きいたいたて多目的ホールで開いたミニコンサート、あびこ楽校の公開講座に呼んでいたアピスタホールでのミニコンサート、開館1周年を記念して開かれた近隣センター「こもれび」のロビーコンサートではアンサンブルコンサートを聴いていただきました。また、10月には私たち我孫子中学校吹奏楽部の公式サイトがきっかけとなって遠く八街市からもご招待をいただき、たくさんのお客様に私たちの音楽を聴いていただけました。

考えてみれば今年1年間、いや私が吹奏楽部員として過ごした3年間は、ほんとうにあっという間でした。その3年間、私たちが音楽を楽しめたのは、皆様が聴衆として私たちの活動を支えてくださったことが大きな理由だと思っています。私たちに演奏の場を提供してくださった皆様、楽器の運搬を手伝ってくださった皆様、お客様として私たちの演奏を体中で受けとめ楽しんでくださった皆様、そして温かく見守ってくれた家族。何度もお礼を言っても足りないくらいです。ほんとうにありがとうございました。

今日は今までお世話になった皆様への感謝の気持ちを音楽に載せて、すべてのお客様の心にお届けいたします。

## プログラム・ノート

### 吹奏楽のための一章

堀内俊男

全日本吹奏楽コンクールの課題曲は、オリジナル作品とマーチが1年交代で選ばれます。2006年度はオリジナルの年でした。「この曲、調がない?」などと言いながら練習を始めてみると、和音と拍子の意外に不思議な魅力。今年の開幕曲となりました。

### 吹奏楽のための第二組曲

G・ホルスト

我孫子中の卒業式では在校生が「Jupiter」を歌って卒業生を送るのが伝統になりつつあります。言わずと知れた組曲「惑星」のなかの「木星」の名旋律ですが、ホルストの名曲は惑星だけではありません。第二組曲を演奏してみると、全曲にちりばめられたイングランドの民謡の郷愁。「マーチ」で出でくるスワンシー・タウンの曲(2年)は、吹きながら完全にうるうる!すると「無言歌」では(2年)が、そして「ダーガソン」では最後に出でくるグリーンスリーヴズの名旋律で金管がみんな目に涙をためて!?演奏しています。(難しさ…いや美しさのあまり)

### 喜歌劇「詩人と農夫」序曲

F・v・ズッペ

ズッペSuppeってドイツ語でスープsoupの意味なんだそうです。そういうばっかBachは「小川」さんでしたね。1819年生まれでウィーンで活躍したズッペは同じ年のオッフェンバックがパリでオペレッタ作曲家として大成功していることに刺激を受けて、30以上の喜歌劇を書きました。「軽騎兵」と並んでこの曲を有名にしているのはチエロの長いソロ。今日はASaxの(3年)が優雅に気高くウィーン気質をお聴かせします。

### サカテカスマーチ

G・コティーナ

サカテカスというのはメキシコ北部にある町の名前。昔鉱山で栄えた世界遺産の大都市です。メキシコを第二の故郷とするわが白樺太郎先生はかれ聞牛ファン! 聞牛場のスタンドで今や退しと観衆が聞牛士の登場を待っていると、吹奏楽団がサカテカスマーチを演奏し始め、やがてファンファーレが鳴ってトレーロが現れるのだそうです。ちょっと珍しいこのマーチ、今年の我孫子中体育祭メインマーチとしても使いました。

### オンブラ・マイ・フ

G.F.ヘンデル / 淀 彰

Ombra mai fu di vegetabile, cara ed amabile, soave piu なつかしい木陰への愛を歌うヘンデルのオペラの名曲は、1987年の紅白歌合戦にクラシック歌手として初めて出場した佐藤しのぶさんが歌ったそうです。CMでキャサリン・ハトルも歌っています。齊藤明日美先生には3年生が音楽授業でいっぱいお世話になりました。

### ユーフォニアムソロとバンドのための 春の日の花と輝く

アイルランド民謡 / マンティア

YAMAHA 銀座店が改装工事のため一時移転に伴う楽譜の大バーゲンをしていた昨秋、青井先生が偶然発見した楽譜でした。ユーフォニアムの超絶技巧コンチェルティーノという内容を見て、いつの日か(3年)に吹かせてやれたらという願いをこめて格安で入手した掘り出し物の曲です。まさか今年の春コンに載るとは誰も予想していなかったそうで…。

### イマジン

J.レノン / 星出尚志

「すべての人が平和に日々を過ごせるように」ジョン・レノンが願い続けた平和な世界に近づくどころか、イラクやアフガンを始めとして、戦火はどこまるところを知りません。私たちにできるのは祈ることだけ? いえ、日本人として世界の平和をつくるために積極的にできることがあるはずです。それは平和憲法を守り抜き、その精神を世界に広めること。殺し合いという手段からは平和は決して生まれないことを固く信じて、あらゆる戦争に明確に反対の意思を持つことではないでしょうか。日本がしっかり不戦のメッセージを世界に広めることが最大の平和貢献です。昨秋のピースコンサートで私たちも音楽を通じてそう訴えました。

### エル・マンボ & マンボ No. 8

P.ブラード

Que Rico El Mambo みんなで大声で叫ぶのは「マンボってなんてステキなのっ!」というスペイン語です。ラテンを演奏するようになって最初に勉強したこの曲は、まるでマンボのコマーシャルソングですね。キューバ生まれのペレス・ブラードがマンボの創始者だそうで、彼は自分の作品を携えてメキシコに渡り、マンボをダンス音楽として大きく成長させたとのこと。No.8では(3年)をリーダーとするラテンバーカス、そして(3年)がT.Saxで弾け飛びます!

### バンドとコーラスのための 涙そうそう~花

山里佐和子・編

音楽はまさしくあこがれを抱かせてくれます。こんなにすてきな歌を生み出す沖縄というところへ行ってみたい。人、風土、食べ物、そして音楽…。沖縄の人々が、失った愛する人たちの魂にどんなふうに語りかけるのかを想像しながら、元高野山小学校合唱部長・(3年)が率いるコーラス隊が歌います。

### 「アルの女」第二組曲より 間奏曲、ファランドール

G.ビゼー / 淀 彰

昨日行われた我管研管楽合奏発表会で小学生20名と一緒に天王台おぞらバンドとして演奏し、客席からブランボーのかけ声をいただきました。2年生 ASax(2年)と Hr.(2年)のメロディユニゾン、そして南仏プロヴァンス地方の祭りを、第4回春コンのトリにふさわしいエネルギーッシュな演奏をお届けします。